

報告事項ウ

令和6年度科学の甲子園ジュニア鳥取県大会の開催結果について

令和6年度科学の甲子園ジュニア鳥取県大会の開催結果について、別紙のとおり報告します。

令和6年8月28日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

# 令和6年度科学の甲子園ジュニア鳥取県大会の開催結果について

令和6年8月28日  
小 中 学 校 課

## 1 経 緯

平成25年度から、文部科学省及び国立研究開発法人科学技術振興機構の主催により、都道府県対抗の競技形式の大会として「科学の甲子園ジュニア」全国大会が開催されており、この大会に出場する代表チームを決める予選会として、この鳥取県大会を開催している。

## 2 目 的

理科、数学等における複数分野の競技に協働して取り組むことを通じて、県内の中学生が科学の楽しさ、面白さを知り、科学と実生活・実社会との関連に気付き、科学を学ぶことの意義を実感できる場を提供する。このことによって、科学好きの裾野を広げるとともに、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人材を育成する。

なお、本大会は、文部科学省で推進している、次代を担う科学技術人材の育成に関する施策の一環として実施される「第12回科学の甲子園ジュニア」全国大会の鳥取県代表選考を兼ねる。

3 主 催 鳥取県教育委員会

4 協 力 鳥取県中学校教育研究会理科部会  
鳥取県中学校教育研究会数学部会

5 日 時 令和6年8月19日（月） 午前10時30分から午後4時30分まで

6 会 場 鳥取県立福祉人材研修センター（〒689-0201 鳥取市伏野1729-5）

## 7 参加対象者及び参加人数

- (1) 参加対象者 県内中学校の1・2年生、義務教育学校の中学校1・2年生に相当する学年の生徒（3人で1チーム）
- (2) 参加人数 生徒45名（8校・15チーム）

## 8 日 程

時間	内容
10:00～10:30	受付
10:30～10:45	開会式・諸連絡
11:00～12:15	筆記競技（競技説明5分、筆記競技70分）
12:15～13:20	昼休憩
13:20～15:30	実技競技（競技説明15分、実技競技105分）
15:30～16:00	振り返り・審査委員長（公立鳥取環境大学教授）講演
16:00～16:30	結果発表・閉会式・解散

## 9 競技結果

	総合 (筆記競技・実技競技の合計得点)	筆記競技	実技競技
1位	倉吉市立東中学校	倉吉市立東中学校	湯梨浜学園中学校A
2位	鳥取大学附属中学校B	鳥取大学附属中学校A	湯梨浜学園中学校B
3位	鳥取大学附属中学校A	米子市立後藤ヶ丘中学校	鳥取大学附属中学校B

## 10 競技の特徴と大会の様子

本大会は、理科・数学などにおける複数分野の競技に協働して取り組むことを通じて、科学の楽しさや面白さを知り、科学と実生活・実社会との関連に気付き、科学を学ぶことの意義を実感できるものである。筆記競技では、3人で問題を分担し、時間配分を考えながら計画的に問題に取り組むチームが多かった。実技競技では、短い製作時間の中で、製作物の動きに影響を与える要素を考え、仮説立案と試行を繰り返して最適な戦略を考え、課題を達成しようとしていた。

## 11 全国大会への出場

総合1位の倉吉市立東中学校チームと同2位の鳥取大学附属中学校Bチームが、令和6年12月13日（金）から15日（日）に兵庫県姫路市で開催される科学の甲子園ジュニア全国大会への出場権を獲得した（上位2チームの6名で鳥取県代表チームを編成する）。

## 令和6年度 科学の甲子園ジュニア県大会 参加チーム一覧

No	市町村	学校名	チーム数	参加人数
1	鳥取市	鳥取市立国府中学校	1	3
2	鳥取市	鳥取市立青谷中学校	2	6
3	倉吉市	倉吉市立東中学校	1	3
4	三朝町	三朝町立三朝中学校	1	3
5	米子市	米子市立後藤ヶ丘中学校	1	3
6	私立	青翔開智中学校	3	9
7	私立	湯梨浜学園中学校	3	9
8	国立大学法人	鳥取大学附属中学校	3	9

合計

15

45